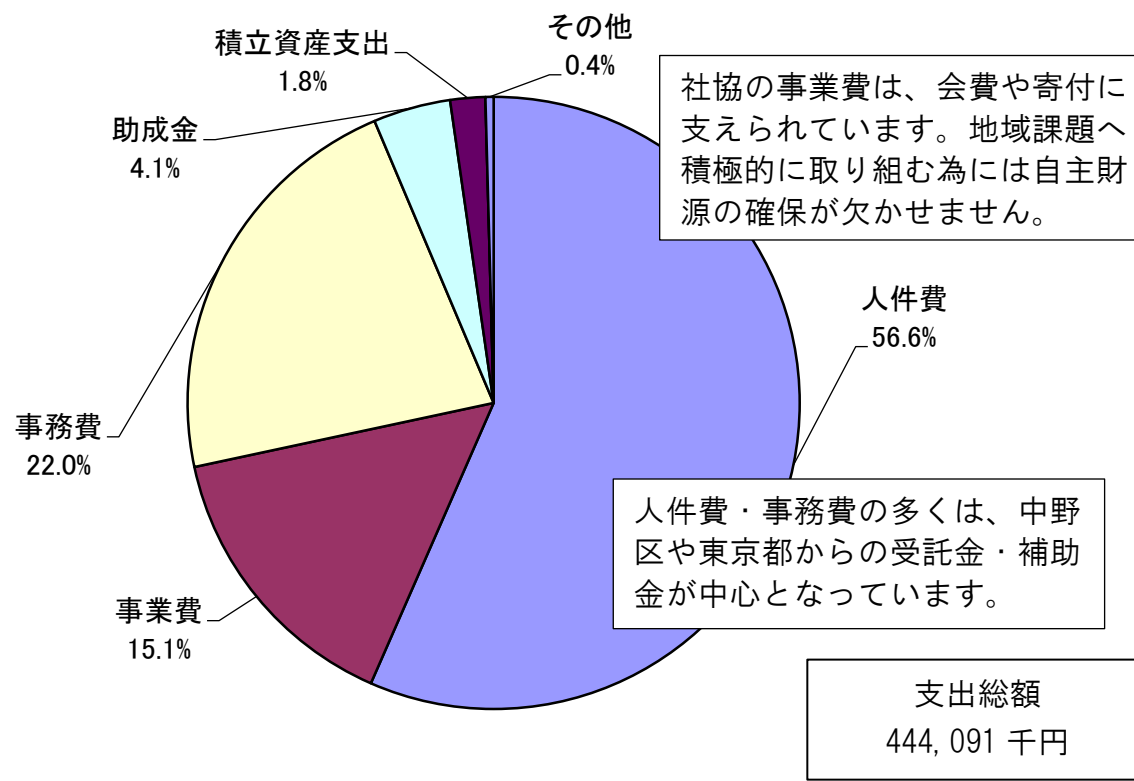
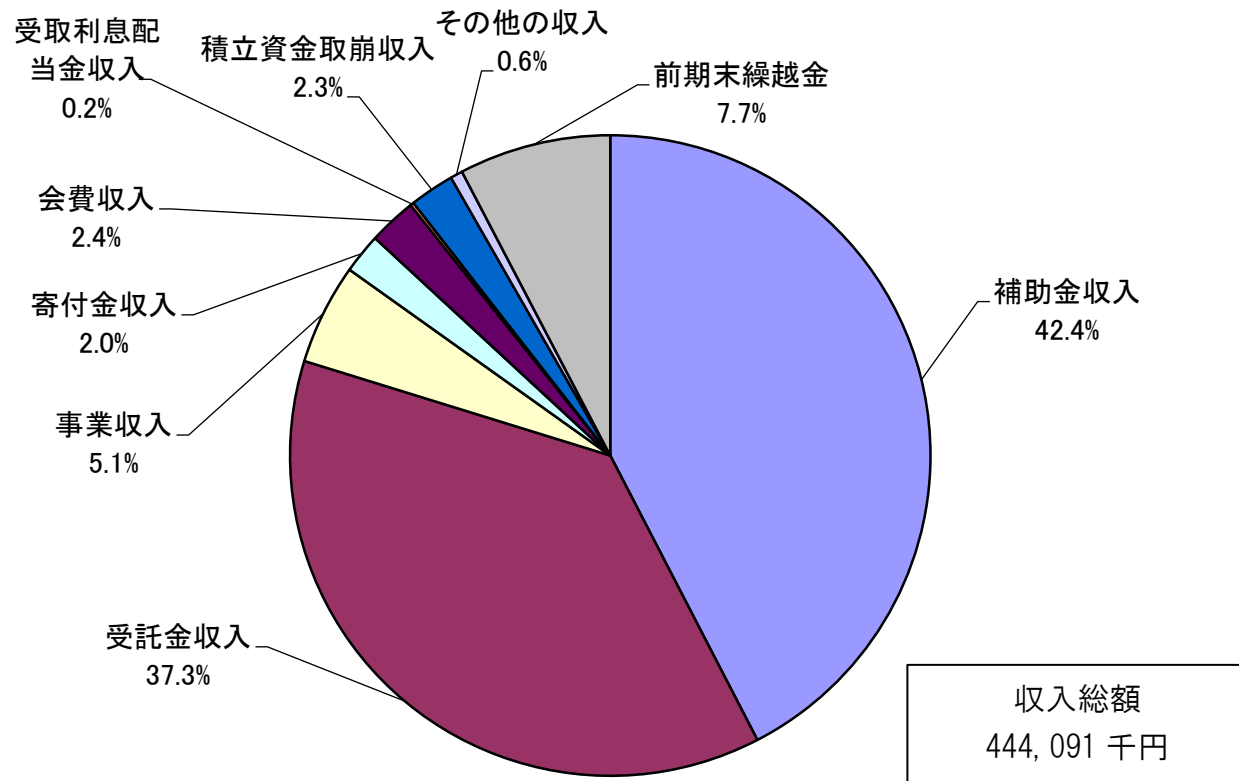


2020（令和2）年度予算概要



中野区社会福祉協議会 2019(令和元)年度 事業報告

社協会員及び区民のみなさまには、中野社協への財政的支援をはじめ福祉活動へのご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

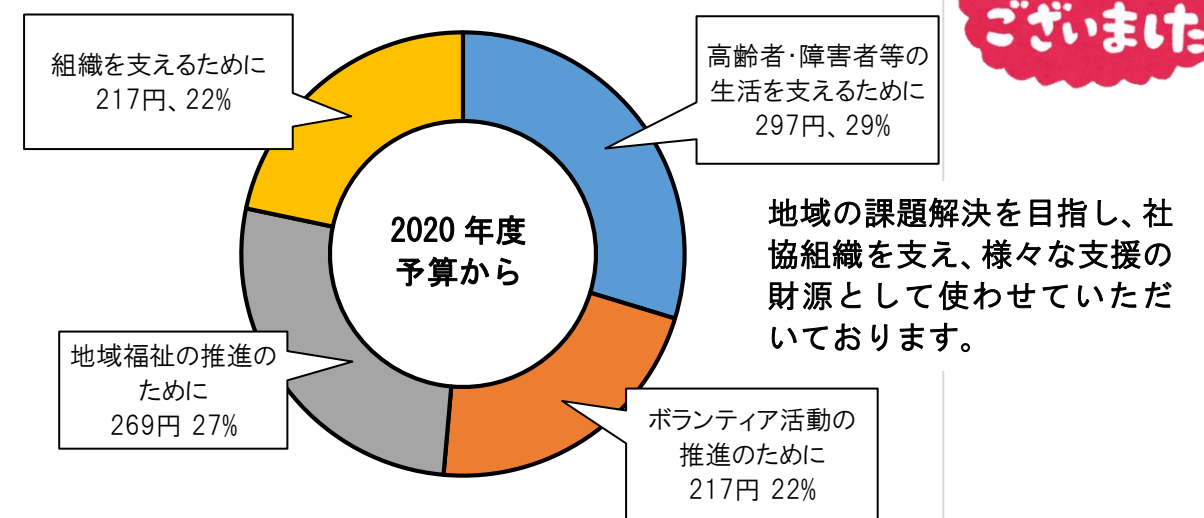
中野社協は、「一人ひとりがいきいきと暮らすために」を基本理念に区民のみなさんや様々な地域団体と協力しながら、共に支え合う仕組みづくりを進めています。

2020年3月頃から新型コロナウイルス感染症の影響により、外出の自粛等人と人が接することが難しい状況となっております。その中でも、地域や人とのつながりを切らさないよう工夫し、考えながら、地域福祉の推進を目指していきます。昨年度の社協の取り組みをご報告をさせていただくと

共に、今年度も社協の取り組みに変わらぬご支援をお願いします。

みなさんの会費・寄付金の使い道

あなたの1,000円をこのように使わせていただきます



ありがとう
ございました

<2019（令和元）年度会員数>	会員数		会費(千円)	
普通会員(個人、商店など)	2,682	(2,747)	3,519	(3,594)
団体会員(町会・自治会、施設など)	221	(215)	2,288	(2,242)
特別会員(個人、企業など)	122	(121)	1,306	(1,244)
合計	3,025	(3,083)	7,113	(7,080)

※()は2018年度の実績 **2年連続会費額が前年度を上回りました!**

社会福祉法人 中野区社会福祉協議会

フェイスブック随時更新中
ぜひ、ご覧下さい

〒164-0001 中野区中野5-68-7スマイルなかの

Tel.5380-0751 Fax.5380-0750 <http://www.nakanoshakyo.com>

社会的孤立を生まない人と人がつながる地域づくりを目指して

～2019(令和元)年度 重点的な取り組みについて～

MEをWEにする

福祉何でも相談では、地域の課題に取り組んでいます

2015(平成27)年度から「福祉何でも相談」の窓口を設置してから5年目となりました。新規相談件数は増加傾向にあります。特に、ひきこもり当事者や家族など、生きづらさを抱える方が孤立することなく生活できる地域づくりを目指して、区民とともに考える講座を実施しました。生きづらさを抱える人が地域の中で活躍できる、安心して生活できる地域を目指して、地域住民や関係機関とともに取り組みを進めていきます。

福祉何でも相談 電話 5380-0776

<2019(令和元)年度 福祉何でも新規相談実績>

収入や生活費について	仕事探しや就職について	ごみ屋敷や住まいについて	病気・健康・障がいについて	福祉サービスについて	地域の社会資源について	ひきこもり・不登校について	家族との関係について	地域との関係について	その他
31	16	44	45	47	54	27	24	12	41

中野の子どもに辞書を贈ろうプロジェクト2020を実施しました

区内に広がる子ども食堂・学習支援の活動を通じて、「学習のための辞書を持っていない」「制服が買えない」「受験に必要な模試を受けられない」といった、貧困等の家庭環境により学用品等が十分に与えられていない状況にある子どもたちが中野に存在していることがわかりました。活動団体にも聞き取りを行い、受験期にも活用できる辞書を贈ることで、子どもたちへの支援となると考え、寄付を募るプロジェクトを実施しました。地域の課題を寄付を通じてみんなで解決する取り組みに多くの方が協力していただきました。

寄付実施期間：2020年1月6日～1月31日

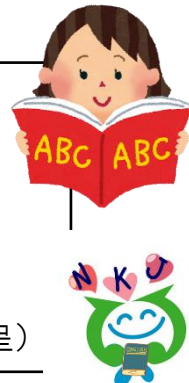
周知：チラシの配布・ホームページ・Facebook(フェイスブック)・Twitter(ツイッター)

目標額：300,000円

寄付総額：538,734円(辞書購入代他、一部送料等にも使用)

寄付件数：97人・団体(地域のたくさんの方々から寄付をいただきました)

贈呈辞書数：156冊(区内で活動する学習支援団体を通じて子どもたちに贈呈)



地域活動に参加する区民を増やしていきます

<多様な区民同士の交流の場の拡大>

地域には多様な区民同士の交流の場(サロン、居場所)が増えています。

中野区社会福祉協議会では、「地域の居場所情報一覧」を作成し、地域の皆さんに情報提供しています。2019(令和元)年度は、前年度より30か所増え、406か所に増えました。



<地域活動担い手養成講座等の取り組み>

講座のテーマを「ひきこもり」、「LGBT」、「生活困窮」などを地域課題として幅広く区民に周知し、講座の申込みが社協のホームページからできるなど、より多くの方が参加できる工夫を行っています。今後も多様な地域課題を講座のテーマに実施していく予定です。

中野社協 2019(令和元)年度の取り組み(各事業の報告)

ほほえみサービス事業

家事の内容	件数
掃除	7,208
買い物等	881
食事の支度	1,525
話し相手	167
洗濯	883
大掃除	52
草むしり	130
その他	445

利用会員世帯 684世帯

高年齢者独居 291世帯
高年齢者のみ世帯 130世帯
高年齢者同居 177世帯

利用会員の多くは高年齢者世帯です

ほほえみサービス事業を利用する場合は事前の登録が必要です。職員が訪問しますので、お気軽にご相談ください。
※介護援助もあります。

高齢者困りごと支援事業

活動内容	件数
電球の交換	83
家具や物の移動	40
片付け・整理	10
簡単な掃除	24
簡単な修理・取り付け	91
その他	26

※ちょっとした困りごとをサポートがお手伝いしています



夜間8時まで預かる民間保育施設が増加した影響もあり、利用件数が減少傾向にありますが、病児保育も含め、協力会員のスキルアップも行い、安全な子どもの預かりをめざしています。

ファミリー・サポート事業

活動内容	件数
保育施設送迎・利用前援助	5,061
放課後・学校休日などの学童への援助	674
親の短期就労・求職活動中の援助及び外出時の援助	2,207
子どもの習い事等への送迎の援助	534
その他(多胎児の援助、障害児の送迎他)	282

あんしんサポート事業

<契約者数>

新規契約者数 7件

解約者数 8件

年度末利用者数 25件

身寄りのない、協力が得られる親族がいない単身高齢者を対象に、定期的な見守りや日常的な金銭管理や家事援助(ほほえみサービスと連携)をしています。※サービスは有料です。

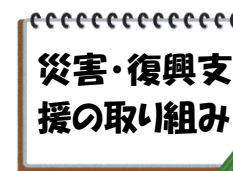
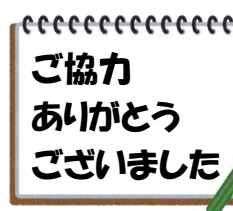
定期訪問	あんしん電話	入院バックお届け	金銭管理手続き支援	入院時支援	賃貸居住支援
87件	585件	2件	22件	11件	0件

歳末たすけあい運動(地域活動いきいき募金)

募金総額 21,543,100円 地域の皆さんの協力により集まりました。地域の様々な団体への助成金等に活用しています。

<助成金の配分内訳(主なもの)>

- ・町会・自治会が行う地域福祉活動への助成 105団体(7,250,000円)
- ・高齢者、障害者、児童に関するボランティアグループ・団体の在宅福祉に対する活動費の一部助成 30団体(2,500,000円)



令和元年台風19号被災地支援

被災地への職員派遣(災害ボランティアセンター支援)及び街頭募金の実施

区内避難者への寄り添い支援事業

2011(平成23)年9月より、東日本大震災の中野区内避難者への「寄り添い支援事業」を行っています。避難された方が、孤立しないよう「サロン活動」や「個別訪問」を中心に支援を行っています。